

令和8年度ナンバーワンスクール&ステップアップスクール

三好市立山城中学校

ナ ン バ ー ワ ン ス ク ー ル	領域	全教育活動
	主題	一人ひとりが輝く集団をめざして
	主題設定の理由	<p>本校は全校生徒19名の小規模校であり、生徒は素直で何事にも真面目に取り組むことができる。そして小規模校の利点を活かし、一人ひとりの生徒に対するきめ細やかな支援を行っている。さらに、小規模校ならではの活動として、互いの結び付きを大切にすることに加えてコミュニケーション能力の育成を目的とした、縦割り集団活動（異学年交流活動）に取り組んでいる。</p> <p>また本校では、毎年、生徒総会での意見をもとに、生徒たちがめざす姿を示す『やまびこ宣言』を作成している。生徒たちが自ら創り上げた、めざす姿の具現化に向け、失敗を恐れず粘り強く取り組むことのできる生徒の育成をめざしている。その際、教職員は良き伴走者として生徒たちを支え、一人ひとりの成長を支えている。</p> <p>ステップアップスクールで、生徒たちが小さな成功体験を重ねたり、他者から認められる機会を重ねたりすることを通して、自己肯定感と自己有用感を高め、生徒一人ひとりが輝く学校となることをめざし、本主題を設定した。</p>
ス テ ッ プ ア ッ プ ス ク ー ル	領域	全教育活動
	主題	互いの良さに気づき、認め合い、伝え合い、高め合おう
	主題設定の理由	<p>SWPBSを教育活動の中心に据える。生徒の望ましい行動を、教師が積極的に認め、褒めることを通して、生徒一人ひとりの自己肯定感を高める。自分の行動が認められ、自分が大切にされていると実感できたとき、生徒の自己肯定感が高まる。そのことが、自分だけでなく相手も大切にすることにつながる。まず、教職員が一人ひとりの生徒の良さに気づき、それを積極的に認め、しっかりと伝えることから始める。その輪を生徒に広げていくことで、自分と相手の良さに気づき、自分も相手も大切にでき、自分の思いをしっかりと伝えることができる生徒の育成をめざす。</p> <p>またゲストティーチャーを積極的に活用しながら、全教育活動の中で人権教育と道徳教育に主体的に取り組むことで、豊かな人権感覚をもった生徒の育成をめざし、本主題を設定した。</p>